

News Release

報道各社 御中

2023年10月20日

アルハイテック株式会社

【NEDO 事業】UAE(アラブ首長国連邦)にて、廃アルミから製造する水酸化アルミをアルミ製造工程に戻し入れ、世界のアルミリサイクルの脱炭素と資源循環に寄与する調査を受託

アルハイテック株式会社は NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）の国際部「2023 年度脱炭素化・エネルギー転換に資する我が国技術の国際実証事業」に採択され「実証要件適合性等調査」に着手することとなりました。

1. 実証事業主旨

- カーボンニュートラルが叫ばれる今、UAE 等の原産国は原油を運ぶことができなくなる時代が目の前に迫っている。本事業を実証することによって、UAE は従来の化石燃料に代わりアルミチップを輸出し、日本をはじめ、世界各国から水酸化アルミを輸入することで日・UAE の経済的貢献とアルミ業界全体のグリーン化に寄与できる。また、将来的にはインド、カナダ、オーストラリア、ベトナムなどのシェアが高いアルミ生産国への横展開を視野に入れており日本の技術として導入を促し国際的な経済安全保障にも寄与することができる。
- 本事業では、UAE において、廃アルミを水素エネルギーのキャリアとして利用し、副生する水酸化アルミをアルミニウムの生産工程に戻し入れることにより、エネルギーキャリアとしてのアルミチップを製造し再び水素エネルギーとして活用できることについてステージゲートを経て実証する。
- また、バージンアルミの製造工程にこの水酸化アルミを戻し入れることで再生地金のカスケードリサイクル、不純物であるアルミドロス生成、成分調整のためのバージン材投入といった業界の大きな課題を解決できる。

2. 委託事業概要

●事業名：2023年度「脱炭素化・エネルギー転換に資する我が国技術の国際実証事業（実証要件適合性等調査※）」

●テーマ：アルミ循環型社会を実現するためのアルミニウムリサイクル技術に関する実証研究／アラブ首長国連邦・アブダビ

委託事業の総費用：2千万円

終了予定年月日：2025年3月末日

※実証要件適合性等調査とは

提案者が実証したい技術を対象として、当該技術のビジネス展開を狙う国・地域におけるエネルギー事情、関連政策、ビジネス環境等の情報収集を相手国政府機関や相手国企業等と意見交換しつつ行うとともに、実証研究の実現性及び普及可能性の検証を行う。実証研究対象として有望であると認められた場合は「実証前調査（総費用4千万円・6ヶ月間）」を経て「実証研究（総費用10億円・2年間）」に移行する。

◆会社概要

■アルハイテック株式会社

2013年創業以来、環境とエネルギーを考えるベンチャー企業として持続可能な社会づくりに貢献するための技術開発を続けています。廃アルミを利活用し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて廃アルミのセカンドライフを提案し、また皆様の生活をより豊かにできるように邁進して参ります。

代表者 代表取締役社長 水木 伸明

資本金 453,560 千円

所在地 富山県高岡市オフィスパーク1番地

【お問合せ先】

アルハイテック株式会社

高岡市オフィスパーク1番地 TEL:0766-50-8109 HP：www.alhytec.co.jp

担当：水木（090-8097-1078）・青山・鍛冶（かじ）

メールでもお問い合わせいただけます⇒Mall:info@alhytec.co.jp